

つながりをつくり、つづける

あらゆる「いのち」と私たちの暮らしや仕事とのつながり。
立場を超えた、人と人のつながり。
グリーンマップを使って、そのつながりを取り戻したい。
そして、そのつながりをこれからも継続させていきたい。
それが生物多様性と僕らの未来を守る、鍵になると思う。



COP10 グリーンマップフォーラム

グリーンマップとは、住んでいる地域を調べて、世界共通のアイコン(絵文字)を使ってつくる環境マップのことです。

日時：2010年 **10月23日** (土) am10:00 ~ pm16:50

会場：**愛・地球博記念公園** (モリコロパーク)
地球市民交流センター 体験学習室3

参加費：**無料** 定員：**100名** (イス席)

海外ゲスト 逐次通訳

ウエンディ・ブラウワー グリーンマップシステム創設ディレクター



世界のグリーンマップの動き、地域づくりに貢献しているユニークな事例、グリーンマップがもたらす成果など…また地域ごとの動きが地球レベルでつながっていくことの意味などをご報告いただきます。

マルコ・クスマウィジャヤ 建築家/インドネシアグリーンマップ



インドネシアで地域づくりに成果を与えているグリーンマップの活用事例(世界遺産のあるボロブドゥールや津波災害の村アチェなど)、また都市や農村での住民を巻き込む地域づくりの事例などをご報告いただきます。

地元の学校・企業の活動紹介 (芝生広場特設ステージ)

長久手小学校の子どもたちによる活動紹介や、CBCラジオのグリーンマップの取り組みの紹介、その他、様々な話題について共有します。

グループディスカッション (予定)

テーマ①「メディアの可能性」

つながりを作り、継続していくための道具としてメディアの存在は欠かせません。COP10とCBC放送60周年ということを契機にマスメディアと組むことになったグリーンマップ活動の今後の可能性を探っていきたく考えています。

テーマ②「若者のつながり」

COP10では「世界ユース環境会議」が開催されることもあり、若者をターゲットにしました。持続可能な地域づくりにおいて若者を対象にした様々な試みはされてきましたが、特に学生の層においては学校の卒業をきっかけに活動が切れてしまうというネックがあります。若者、活動、つながりと継続性を探ります。

主催：COP10 グリーンマッププロジェクト実行委員会

NPO法人地域の未来・志援センター/グリーンマップあいち/セブン-イレブン記念財団

後援：環境省中部地方事務所、愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市
連携協力：生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会



お申し込み

申込み〆切/2010年10月20日(水)
(懇親会参加者数確認のため)

FAX **052-339-5651**
E-mail **cop10gm@c-mirai.org**



ふりがな お名前		ご所属	
E-MAIL		でんわ	
当日連絡先		性別	男 ・ 女
ご住所			
懇親会出欠	参加する (懇親会費 3000円) ・ 参加しない		
応募動機			

*個人情報、当団体からの案内以外には使用しません。

会場案内



愛・地球博記念公園 (モリコロパーク) 地球市民交流センター 体験学習室3

長久手町大字熊張字茨ヶ廻間乙 1533-1
リニモ 「愛・地球博記念公園駅」下車すぐ
名鉄バス「愛・地球博記念公園駅」下車すぐ

みんながつくったマップを展示!
「暮らしの中の生物多様性」グリーンマップ展
期間:10月9日(土)~24日(日)
場所:地球市民交流センター 多目的室3

タイムテーブル

- 9:30 受付開始
- 10:00 あいさつ(開催主旨など)
プロジェクト活動報告
海外の事例紹介
- 12:00 [大芝生広場特設ステージイベントへ移動]
長久手小学校の発表、CBCグリーンマップ紹介など
[体験学習室3へ移動]
- 13:30 国内の事例紹介
- 14:10 ディスカッション
- 16:20 まとめ
- 16:50 終了 [懇親会会場へ移動]
- 18:30 懇親会(3000円)
会場: SUN PLAZA SEASONS (サンプラザ シーズンズ)
名古屋市名東区藤里町1601番地

お申し込み・問合せ先

NPO 法人 地域の未来・志援センター
(COP10 グリーンマッププロジェクト事務局)

担当: 北村

TEL: **052-331-6141** FAX: **052-339-5651**

E-MAIL: **cop10gm@c-mirai.org**

URL: **http://www.c-mirai.org**

